2023年度 第1回 農村計画本委員会議事録

日時｜ 2023.05.27 / 14:00-17:00
場所｜ 建築会館及びONLINE（Zoom）
出席｜ 委員長｜神吉紀世子（京都大）
幹　事｜齋藤雪彦（千葉大）　本塚智貴（明石高専）　野田　満（近畿大・記録）
委　員｜上村真仁（筑紫女学園大）　藤原ひとみ（有明高専）　大沼正寛（東北工業大）
坂本淳二（摂南大）　斎尾直子（東京工業大）　不破正仁（東北工業大）
菊地義浩（仙台高専）　瀬沼頼子（昭和女子大）　後藤隆太郎（佐賀大）
浅井秀子（鳥取大）　岡田知子（西日本工業大）　吉村真衣（三重大）
友渕貴之（宮城大）　中野茂夫（大阪公立大）　澤田雅浩（兵庫県立大）
川崎興太（福島大）　田中暁子（後藤・安田記念東京都市研）
以上21名（敬称略・順不同）

Ⅰ.確認事項

前回本委員会（2022/11/29）議事録

Ⅱ.報告事項

1. 2022年度小委員会活動成果報告 【資料No.1】
・各人適宜確認のこと

2. 鹿島学術振興財団一般研究助成：2023年度選考結果 【資料No.2】
・計画学系（農村計画含）からはあまりエントリーがないため、積極的な応募を

3. 2023年度予算配分 【資料No.3】
・今後はホームページのリニューアル等を検討（後述）

4. 常置調査研究委員会の予算使途について 【資料No.4】
・旅費で使いきれない場合の使途として要確認

5. 大会関係
(1) 2022年度大会(北海道)概要報告【資料No.5】
・(農村計画は本来多くに該当することも踏まえ) SDGsのゴール紐付けは積極的に検討
・農村計画部門は51題（全細目で減少）　※2023年度は105題（後述）
・会費・発表登録費・参加費等の未納者に心当たりがあれば要対応

(2) AIJデジタルライブラリー：2022年度大会研究集会資料無償公開アンケート結果【資料No.6】
・各人確認のこと

(3) 2023年度大会(近畿)梗概集のオンライン化とDVD版廃止について【資料No.7】
・WEB上でダウンロード配布、SNS等による広報や拡散も要検討

(4) 2023年度大会(近畿)学術講演会・建築デザイン発表会発表題数／OS 投稿数【資料 No.8】
・計105題（前年＋54題）ほか OS 投稿数等は資料参照

(5) 2023年度大会(近畿)学術講演会・建築デザイン発表会発表要領／司会要領【資料 No.9】
・各人確認のこと

(6) 2023年度大会(近畿)研究集会開催期日と企画一覧【資料 No.10】
・プログラムおよび京大キャンパス内外のアクセス等と併せて各人確認のこと

(7) 2024年度大会(関東)開催期間・会場【資料 No.11】
・2024/8/27(火)-30(水)、＠明治大学駿河台キャンパス

6. 本委員会関係

(1) 2022年度農村計画委員会活動成果報告【資料 No.12】
・各人確認のこと

(2) 2023年度大会農村計画部門研究集会【資料 No.13】
・9/14(木) 9:00-12:30 研究協議会「減災思考と実践 ――豪雨被災を乗り越える集住のレジリエンス」
・9/12(火)13:30-17:00 研究懇談会「海際から描く、くらしの教養-生活・生業・技術・文化」

Ⅲ.審議・懇談事項

1. 2024年度大会

(1) OS、研究発表部門細分類・細々分類の検討依頼【資料 No.14】
・OS については各小委員会で検討、研究発表部門細分類・細々分類は近年確認済
・2023年度大会時（拡大本委員会）に改め協議

(2) 研究集会企画提出依頼【資料 No.15】
・2023/11/20(月)までに事務局に提出、引き続き検討、2023年度大会時（拡大本委員会）に改め協議

2. 推薦依頼関係

(1) 2024年日本建築学会教育賞（教育業績）候補業績 【資料 No.16】
・2023/10/2(月)までに選考委員会に提出、複数回のエントリー可、学会員に限る
・今回時点では該当者なし、引き続き検討、2023年度大会時（拡大本委員会）に改め協議

(2) 卒業論文等顕彰事業委員会委員 【資料 No.17】
・2024年度は本塚委員に代わり澤田委員を委嘱、次年度より議事進行等を担当（以降部門間で輪番）

3. 本委員会関係

(1) 2023年度大会学術講演会農村計画委員会若手優秀発表賞について【資料 No.18】
・審査員（主査幹事）2 名が半日セッションを担当し 1 割を目処に選出、各小委員会で審査員選出を検討
・ほか各人確認のこと

(2) ワーキンググループ廃止申請 【資料 No.19】

・ルーラルデザインWGの廃止（開設期間満了による）を承認

(3) 催し物実施報告：研究会「近代期における震災復興とまちなみの変遷」【資料 No.20】

・2022/11/12(土)10:00-16:30、@豊岡市民会館4F 講座室

・関東大震災100年委員会での登壇依頼有、減災集落学という概念への期待

(4) 催し物実施計画

①秋季学術研究会「農林業センサス・農業集落調査利用研究の過去・現在・未来」【資料 No.21】

・2023/11/25(土)13:30-16:30（開催予定)、@建築学会本会議室

・民間業者へのアンケート調査委方式への変更およびそれによる諸影響に対する問題提起

・他センサス（漁業センサス等）含めた俯瞰的な議論、ハイブリッド開催及びタイトル変更（センサスに触れてこなかった層へのリーチ)、シリーズとしての複数回開催も検討

②第18回住宅系研究報告会【資料 No.22】

・12/15(金)-16(土)10:00-18:00、@建築会館

(5) 委員の委嘱・解嘱【資料 No.23】

・川勝真一君を委嘱（海際文化小委員会）

(6) 2021-2022年度調査研究委員会活動報告会活動評価へのコメント提出依頼【資料No.24】

・2023/9/29(金)までに提出

・若手登用による円滑な世代交代、With COVID-19における現地活動、等が評価されている

(7) マルチハザードに対応可能な耐複合災害建築合同小委員会について【資料No.25】

・分野横断型の小委員会、農村計画系からの参加にも期待（神吉委員長オブザーバー参加)

・WG設置も視野、大会発表の1セクションとしても検討中

・岡田委員、澤田委員、後藤委員を候補、ほか若手にも期待、陣営は引き続き検討

4. その他

・WEBサイトリニューアル案、YoutubeやSNS等との連携も検討、ほか配布資料参照、協力者も必要（担当：青木委員、旧HP担当の本塚委員にも相談)

・大会期間中の農村計画懇親会：9/14(木)

以上